

‘草木萌動(そうもくめばえいずる)’

図書館だより



草木が芽を吹き始める季節です・・・



利用案内

池田高等学校 辻校 2022年 3月号

～春休みの図書館について～

春休み期間中、閉館します！

図書貸出期間を延長・貸出冊数を増やします！！



【貸出期間】 3月 15日(火)～ 4月 15日(金)まで

【貸出冊数】 ひとり 5冊 まで

返却日！

3月の開館日

開館日 1日(火) 3日(木) 7日(月) 9日(水) 11日(金) 15日(火)
17日(木) 23日(水) 25日(金) 29日(火) 31日(木)

開館時間 10:15～16:45

多読賞ベスト3

～1年生の多読賞を発表します～

1位 藤河 千智さん

2位 逢坂 琳実さん

3位 山口 花弥さん

3位 森 花音さん



※同率三位

おめでとうございます！これからも素敵な本と出会えますように♪



『生きる』 谷川 俊太郎【文】 岡本よしろう【イラスト】 分類 E

生きていること いま生きていること……とさまざまな人生の瞬間の情景を連ねる、谷川俊太郎の詩『生きる』が初めて絵本になりました。小学生のきょうだいと家族がすごすある夏の一日を描き、私たちが生きるいまをとらえます。足元のアリをじっと見つめること、気ままに絵を描くこと、夕暮れの町で母と買い物をする……。子どもたちがすごす何気ない日常のなかにこそ、生きていることのすべてがある、その事実がたちあがってきます。

『心はどこへ消えた?』 東畑 開人【著】 分類 146.04

この20年、心は消滅の危機にさらされている。物が豊かな時代は終わり、リスクだけが豊かな時代がやってきたからだ。人々は目の前のことでせいっぱい。心はすぐにかき消されてしまう。それでも心は見つけ出されなければならない。自分を大切にするために、そして、大切な誰かを本当の意味で大切にするために。ならば、心はどこにあるのか？『居るのはつらいよ』で第19回大佛次郎論壇賞受賞、紀伊国屋じんぶん大賞をW受賞した気鋭の著者が「心とは何か」という直球の問いに迫る、渾身のエッセイ。



『背景作画 ゼロから学ぶプロの技』 mocha【著】 分類 913.6

背景はパーツ素材で描く。【背景業界】で、プロが新人に教えている描き方を公開。「疲れない」ための素材を利用した時短テクニックが満載です！一見すると複雑な背景も、実はパーツ素材の組み合わせとその応用で成り立っています。本書では、背景を描く上でこれさえ押さえておけば自分で応用に結びつけることができるといったような、土台となる考え方を説明します。同時に背景を描くうえで便利なソフトウェアの基本的な機能やツールも解説していきます。



『星落ちて、なお』 澤田 瞳子【著】 分類 783.7

第165回直木賞受賞作！

鬼才・河鍋暁斎を父に持った娘・暁翠の数奇な人生とは――。父の影に翻弄され、激動の時代を生き抜いた女絵師の一代記。不世出の絵師、河鍋暁斎が死んだ。残された娘のとよ(暁翠)に対し、腹違いの兄・周三郎は事あるごとに難癖をつけてくる。早くから養子に出されたことを逆恨みしているのかもしれない。河鍋一門の行末はとよの双肩にかかっているのだった――。



この他にも‘萌え本’がみなさんをお待ちしています♪ ぜひ会いに来てくださいね！